

2024年7月31日

各 位

会 社 名 株式会社日本エスコン
代表者名 代表取締役社長 伊 藤 貴 俊
(東証プライム市場・コード8892)

シニアレジデンス「マスターズヴェラス北海道ボールパーク」
ソーシャルローン契約締結に関するお知らせ
～JCR ソーシャルローン評価の最上位評価「Social 1」取得～

当社は、今般、株式会社北洋銀行（取締役頭取 津山 博恒）とソーシャルローン契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

ソーシャルローンとは、資金用途を医療・福祉・教育などの社会課題の解決に資する事業（ソーシャルプロジェクト）に限定したローンです。

本件による資金調達、北海道ボールパーク F ビレッジ（所在地：北海道北広島市、以下「F ビレッジ」）内にて開発を行った、メディカルモール「F ビレッジメディカルスクエア」を併設したアクティブシニア向けのレジデンス「マスターズヴェラス北海道ボールパーク」における開発資金のリファイナンスに充当する予定です。

また、本ローンは、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所（以下「JCR」）による、ソーシャルローン原則に定められた要件への適合性について、最上位評価である「Social 1」のセカンドオピニオンを取得しております。

※JCRによるセカンドオピニオン詳細はこちら：<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/social/>

【ソーシャルローンの概要】

契約日	2024年7月31日
借入金額	38億円
借入期間	10年間
貸付人	北洋銀行
資金用途	「マスターズヴェラス北海道ボールパーク」における開発資金のリファイナンス



◀担当者の記念写真

右：北洋銀行
専務執行役員本店長 水本 健一 様

左：当社
執行役員 北海道支店長 加藤 嘉朗

【マスターズヴェラス北海道ボールパーク概要】

当該物件は、Fビレッジ南東の一角に開発されており、「ES CON FIELD HOKKAIDO」での野球観戦、Fビレッジ内の多彩な施設を楽しむことはもちろんのこと、ゴルフ場やアウトレットパークまで車で15分圏内でアクセスできるなど、アクティビティが充実したロケーションです。

施設内には、交流の場として活用できるカフェスペース、多目的ホール、カラオケ&ホビールームや、トレーニングルームを備えるなど、日々の暮らしをアクティブに過ごすことが可能です。さらに、介護スタッフが常駐しているほか、複数の診療科目や薬局が揃うメディカルモール「Fビレッジメディカルスクエア」が併設されており、日々安心して暮らせる住環境が整っています。

名 称	【シニアレジデンス】 マスターズヴェラス北海道ボールパーク	【メディカルモール】 Fビレッジメディカルスクエア
所 在 地	北海道北広島市Fビレッジ21番	
竣 工 日	2024年3月	
開 業 時 期	2024年6月	2024年8月
施 設 概 要	【総戸数】 サービス付き高齢者住宅:278戸 介護居室:12戸 【共用施設】 男女別大浴場/カフェ/ トレーニングルーム/売店/レストラン カラオケルーム/レクリエーションルーム	【医療施設】 歯科/小児科/整形外科/内科/ 形成外科・皮膚科/調剤薬局
運 営 会 社	株式会社光ハイツ・ヴェラス	株式会社ミライシアホールディングス
地域社会に与える イ ン パ ク ト	Fビレッジ全体並びに周辺地域に安心をもたらし、 子供から高齢者まであらゆる年齢の方々の健康維持及び地域医療・介護への貢献	



マスターズヴェラス北海道ボールパーク外観パース



Fビレッジメディカルスクエア 待合室パース



マスターズヴェラス北海道ボールパーク
エントランスホールパース

**MASTERS
VARUS
HOKKAIDO
BALLPARK**

入居受付中！

公式HPはこちら

<本件に関する問合せ>

管理部 広報・IR担当 電話 03-6230-9308

以上